

2018年3月29日

各位

上場会社名 株式会社 エヌ・ピー・シー  
 代表者 代表取締役社長 伊藤 雅文  
 (コード番号 6255)  
 問合せ先責任者 専務取締役 廣澤 一夫  
 (TEL 03-6240-1206)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2017年10月12日に公表いたしました第2四半期累計期間ならびに通期の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2018年8月期連結業績予想の修正について

(1) 第2四半期累計期間 (2017年9月1日～2018年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,519	319	271	231	10.49
今回修正予想(B)	3,409	411	380	346	15.72
増減額(B-A)	△110	92	109	115	
増減率(%)	△3.1	28.8	40.2	49.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2017年8月期第2四半期)	2,277	419	356	151	6.88

(2) 通期 (2017年9月1日～2018年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,978	239	177	150	6.83
今回修正予想(B)	5,961	344	291	272	12.36
増減額(B-A)	△17	105	114	122	
増減率(%)	△0.3	43.9	64.4	81.3	
(ご参考)前期実績 (2017年8月期)	4,765	590	498	282	12.83

2. 修正の理由

第2四半期累計期間の売上高につきましては、ほぼ予想どおりの3,409百万円となり、通期の売上高につきましても、5,961百万円とほぼ予想通りとなる見込みです。利益面につきましては、主に装置関連事業の大型案件2件における作業効率や稼働率の向上による原価低減および営業努力により、第2四半期累計期間の営業利益は411百万円、経常利益は380百万円となり、期初予想値を上回る見込みです。親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、第1四半期に受託加工契約における和解合意金として、受取補償金28百万円を特別利益に計上したことにより、346百万円となる見込みです。

通期の利益面につきましても、第2四半期累計期間で生じる増益により、営業利益は344百万円、経常利益は291百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は272百万円となる見込みです。

(注) 上記予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成しております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上